

再使用禁止

Tip-Edge PLUS SL ブラケット

【禁忌・禁止】

＜適用対象(患者)＞

本品の成分(ニッケルを含む)および類似成分の合金
又は配合成分に対し、発疹や皮膚炎等の過敏症の既往
歴のある患者には使用しないこと。

＜使用方法＞

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

(1) 形状



Tip-Edge PLUS SL ブラケット



モラーチューブ

(2) 寸法

① Tip-Edge PLUS SL ブラケット

顎	部位	左/右	型番号	スロット サイズ (mm)	ティップ (°)	トルク(°)
上顎用	中切歯	L	296-611SL	0.56	5	12
		R	296-612SL	0.56	5	12
	側切歯	L	296-613SL	0.56	9	8
		R	296-614SL	0.56	9	8
	犬歯	L	296-615SL	0.56	11	-4
		R	296-616SL	0.56	11	-4
下顎用	小白歯	反時計回り	296-617SL	0.56	0	-7
		時計回り	296-618SL	0.56	0	-7
	前歯	L	296-619SL	0.56	2	-1
		R	296-620SL	0.56	2	-1
	犬歯	L	296-623SL	0.56	5	-11
		R	296-624SL	0.56	5	-11
	小白歯	反時計回り	296-625SL	0.56	0	-20
		時計回り	296-626SL	0.56	0	-20

② モラーチューブ

顎	左/右	型番号	角ワイヤー サイズ (mm)	ラウンドワイ ヤーサイズ (mm)	ティップ (°)	トルク (°)	オフセット (°)
上顎	左	391-907	0.56×0.71	0.91	0	-11	6
	右	391-908	0.56×0.71	0.91	0	-11	6
下顎	左	391-909	0.56×0.71	0.91	0	-27	6
	右	391-910	0.56×0.71	0.91	0	-27	6

(3) 原理

① Tip-Edge PLUS SL ブラケット

本品は、歯に直接接着し、矯正用ワイヤーを使用して歯の
移動を行う歯列矯正用のブラケットである。

本品はセルフライゲートできるように付属品のついた蓋
つきタイプのブラケットで、取り付け方法はボンディング
のみである。

② モラーチューブ

本品は、歯列矯正において上下顎第一大臼歯に直接接着さ
せて使用される金属製チューブである。

(4) 構造

① Tip-Edge PLUS SL ブラケット

構成品

使用部位と目的により上顎用は 4 種、下顎用は 3 種に分
類され、ジグ付き、ジグなしがある。

ブラケットの識別

ブラケット上に使用部位ごとにカラーマーキングがついて
いる。

ポジショニングジグ

ジグはブラケットを正位置に置くための目盛り棒であり、ブ
ラケットの装着後すぐに取り去るものである。

② モラーチューブ

モラーチューブはボンディング用である。

(5) 原材料

① Tip-Edge PLUS SL ブラケット

原材料:コバルトクロムモリブデン casting 合金(本体)

成分名:コバルト、クロム、モリブデン、ニッケル(1.0 以下
w/w%)、鉄、マンガン、ケイ素、炭素

原材料:ステンレス鋼(ベース面)

成分名:鉄、クロム、ニッケル(10.0~14.0 w/w%)、マン
ガン、モリブデン、ケイ素、炭素

② モラーチューブ

原材料:ステンレス鋼

成分名:鉄、クロム、ニッケル(10.0~14.0w/w%)、モリブ
デン、マンガン、ケイ素、リン、炭素、イオウ

【使用目的又は効果】

歯または他の器材に付けて矯正力を付与するために用いること

【使用方法等】

- ① Tip-Edge PLUS SL ブラケット
 - (1) 本品表面のカラーマーキングはボンディングする前に溶剤等(アルコール)を用いて除去する。
 - (2) 口腔内を清潔にした後、歯科矯正用接着材を使用し、その添付文書に従って歯面に装着する。
 - (3) 接着材が十分に硬化した後、ブラケットの蓋を探針でスライドダウンさせて開き、矯正用ワイヤーを挿入する。
 - (4) 指先で軽く歯肉側へ押して蓋を閉じる。
- ② モーラーチューブ
 - (1) 包装を開封し、パッケージを開け、ピンセット等で本品を取り出す。
 - (2) 口腔内を清潔にした後、歯科矯正用接着材で上下顎第一大臼歯に直接接着する。
 - (3) 歯に付けたチューブの穴にアーチワイヤーを通して歯の移動を行う。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ① 使用により、過敏症状があらわれた場合には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
- ② 口腔内で破折、はずれ、脱落し口腔内を傷つけることがあるので使用には十分注意すること。

不具合・有害事象

その他の有害事象：その他の有害事象：掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹(遅発性金属アレルギー疾患)を発症することがある。

【保管方法及び有効期間等】

(1) 保管方法

直射日光や水分、腐食性薬剤及びその蒸気の暴露を避けて、外圧(物理的負荷)及び汚染を受けないよう室温で保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

(1) 製造販売業者

有限会社ティーピー・オーソドンテックス・ジャパン
TEL:03-5961-3800 FAX:03-5961-3805

(2) 製造業者

TP Orthodontics, Inc.
ティーピー・オーソドンテックス社
アメリカ合衆国

